

CASBEE® 戸建-新築

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE戸建-新築 (2010年版)

■使用評価ソフト: CASBEE_DH-NC_2010v1.2

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	五貫島の家		仕様等の確定状況	建物の仕様	確定
竣工年月	2013年9月	予定		持ち込み家電等	確定
建設地	静岡県富士市五貫島			外構の仕様	確定
用途地域	第1種中高層住居専用地域	確定	<備考>		
省エネルギー-地域区分	IV				
構造・構法	木造・在来工法	確定	評価の実施日	2013年9月25日	
階数	地上2階建て		作成者	田代 敦司	
敷地面積	160 m ²	確定	確認日		
建築面積	66 m ²	確定	確認者		
延床面積	119 m ²				
世帯人数	4	仮			



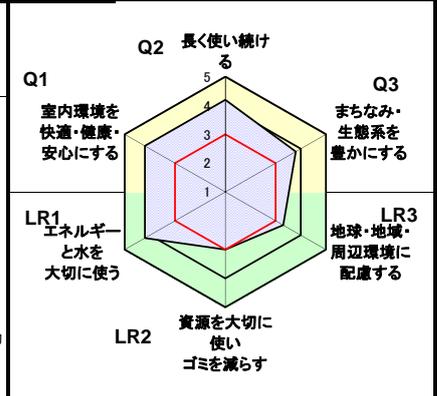
2-1 すまいの環境効率(BEEランク&チャート)



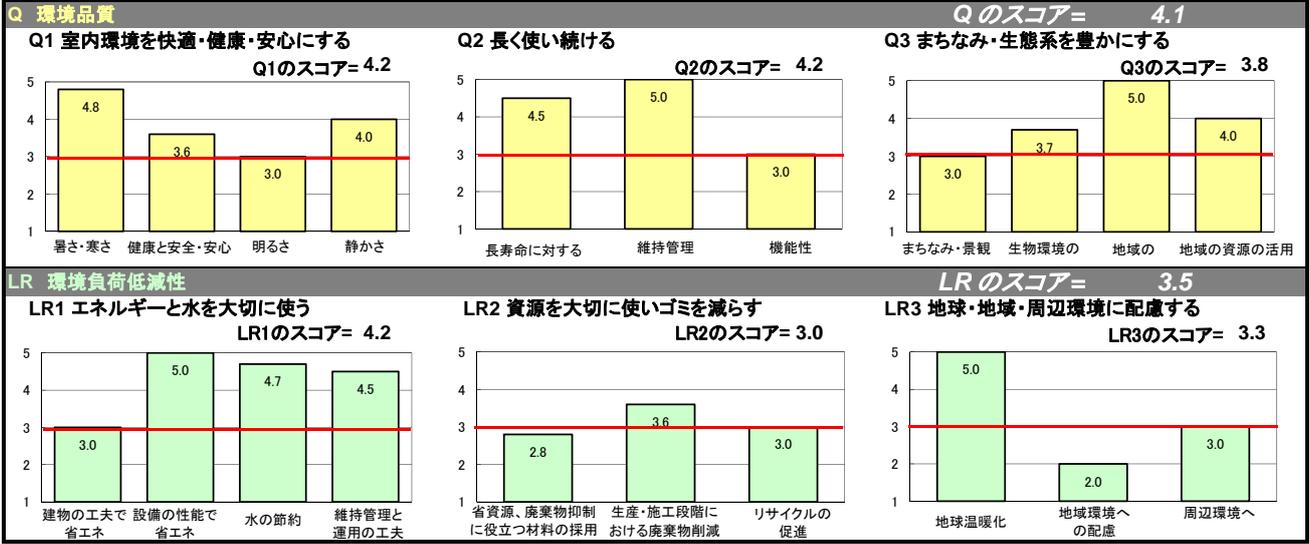
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合	その他
<p>閑静な住宅地の中での分譲地内で南面道路、東西に隣家、北面は集合住宅の駐車場と比較的視線が抜けることから、隣家の視線を気にすることなく生活できるよう、視線・採光・風の抜けを意識したものとしました。</p> <p>また、主要構造材には地元の富士ひのきを採用し、断熱材には古紙によるセルロースファイバーを活用と自然環境に配慮しながら大型の太陽光発電とHEMSでエネルギーを作り・制御し、大切に使う仕組みに取組んだ設計としました。</p>	<p>地元の構造材・地元から出た古紙利用と出来る限りの地域利用とエネルギー発電・制御に特に取組み、ストレスなくエコな暮らしができるよう心がけた。</p>
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>古新聞を再利用したセルロースファイバーと性能の高いサッシを組み合わせて夏の暑さ・冬の寒さに配慮しつつ自然の風を取り入れられるような設計に配慮した。</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>全面道路からの距離を相当確保し住宅街に馴染むように配慮した。また緑化計画を行い、小さな生物や小鳥たちが生息しやすいような配置に気を付けながら、軽量フェンスで見通しを確保する等、防犯上にも配慮した。</p>
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>地元で集めた古紙を利用してセルロースファイバー断熱材の利用、大型の太陽光発電とHEMSを活用したオール電化とし、さらに省エネ基準達成率の高い設備機器・家電に配慮した計画とし、それを住まい手に説明し、生活の中で取組むことで快適なエコ生活ができるような設計とした。</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>雨水貯留タンクを設置・利用できるようにした。また緑化面積は舗装面積に配慮し、地球・周囲の環境に配慮できるよう努力した。</p>
<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>長期優良住宅の基準に適合できる仕様の住宅とし、長く使い続けることができるような点検の仕組みを取り入れた。</p>	
<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>地元産材「富士ひのき」をプレカット材として使うことで現場でのごみの発生を減らした。またセルロースファイバー断熱材はリサイクル可能な材料であり解体時のごみの削減にも貢献した。</p>	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)